

2026年2月25日

令和7年度 VOL.46

《おひなさま押絵
初開催》

ちりめん和紙の魅力 「おひなさまの押絵づくり」参加者募集

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】では、3月8日（日）に、ちりめん和紙で作る「おひなさまの押絵づくり」を開催します。やわらかな風合いが魅力のちりめん和紙を使って、かわいい「おひなさま」を作ります。講師によるわかりやすいステップ指導で、初めての方でも安心。お子さまから大人まで、季節の飾りとしてご自宅に飾れる作品づくりをお楽しみいただけます。



おひなさまの押絵（作品イメージ）

◆親子で楽しく体験

好評の干支の押絵づくりに続き、今回は初のおひなさまの押絵づくりを開催。スポンジシートをちりめん和紙でくるみ、図案に合わせて重ねることで、やわらかな質感と立体感のある作品に仕上がります。材料はすべてキット化され、初心者でも安心。親子や初めての方でも楽しく制作可能です。

- 開催日/令和8年3月8日（日）
- 時間/①10:00～11:30、②13:00～14:30
- 場所/インフォメーションセンター
- 定員/各回5名（事前申込）
- 参加費/500円（別途入園料必要）



干支の押絵 開催状況（2025/12/13撮影）

◆押絵とは

押絵は、布や和紙を芯材に貼り重ねて立体的に仕上げる、日本の伝統的な装飾技法です。輪郭に沿って切り出したパーツを重ねることで陰影と厚みが生まれ、華やかな表現が可能になります。ちりめんや友禅柄など素材の質感が生きたため、季節の行事（ひな祭り・干支）や花鳥風月を題材に幅広く制作されます。



押絵づくり（2025/12/14撮影）

◆中信の雑文化

ひな祭りは女兒の健やかな成長と幸せを願う行事で、新暦の3月3日「桃の節句」に行われます。中信地方では内陸の寒冷な気候や降雪の影響で桃の開花や雪解けが遅れるため、月遅れの4月に祝う例が一般的。松本地域には伝統工芸の「松本押絵雛」があり、面長の顔立ちと華やかな衣装が特徴です。

Information

3/1（日）森の体験舎 食体験
リンゴのパンケーキ 250円

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当：尾澤

〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214

https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/ 公園公式SNSもご覧ください

